



夏目漱石記念施設整備便り

ともに創ろう、(仮称)「漱石山房」記念館

発行元
新宿区
 文化観光課文化資源係
 〒160-8484 東京都新宿区
 歌舞伎町一丁目4番1号
 電話：(03)5273-4126
 FAX：(03)3209-1500



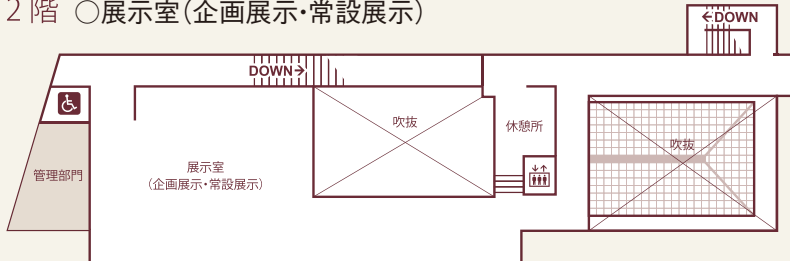
(仮称)「漱石山房」記念館 建設工事着工へ

平成29年9月の開館に向け、建設工事が平成28年4月から始まります。建設状況は、左記ホームページにて随時掲載していきます。ぜひご覧ください。

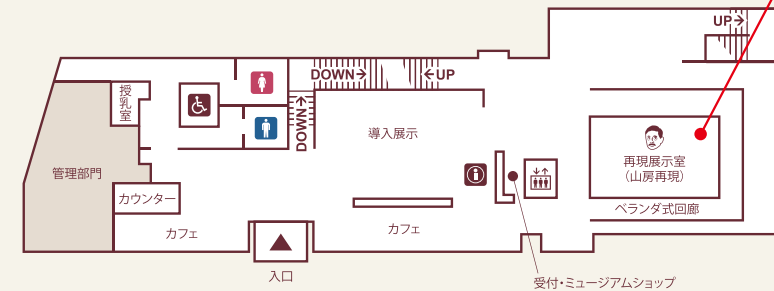
「吾輩ブログ」では、記念館建設、イベント情報や夏目漱石に関するコラムなどの情報を発信していきます。

■フロアマップ

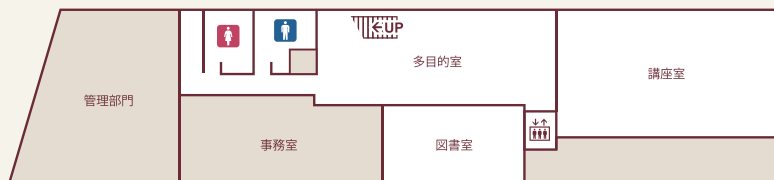
2階 ○展示室(企画展示・常設展示)



1階 ○山房再現展示 ○導入展示 ○カフェ ○ミュージアムショップ



B1階 ○図書室 ○講座室 ○事務室 ○収蔵庫



漱石山房の再現

早稲田大学建築史研究室に委託し、建築史の面から漱石山房の推定復元を行いました。資料としてはモノクロ写真が僅かに残っているだけですが、壁紙の色や模様などでもできる限り再現していく予定です。また、家具や調度品、書籍等についても、関係機関の協力を得て再現したいと考えています。



- 所在地：新宿区早稲田南町7番地
- 敷地面積：1,114.79㎡
- 延床面積：1,276.14㎡

記念館イメージ

コラム、ちよつと道草

漱石は花博士？

真冬の寒さもようやく和らぎ、少しずつ蕾をほころばせていく春の花々を見るのが楽しみな季節になりました。古くは万葉の和歌にも見られるように、花を愛でる心は時代を問わず、漱石もそうした作家の一人として、その作品の中に多くの花を描いています。例えば、『それから』では椿や百合を重要な場面に配して、印象的に用いていますし、『虞美人草』では女郎花（おみなえし）を小夜子という人物を象徴するものとして登場させて、その人物像を際立たせる役割を与えています。このように、小説の中で様々な花のイメージを巧みに利用しながら作品の世界を膨らませていくことは漱石がまさに得意とするところでした。

さて、こうした点からは漱石が科学や芸術のみならず、花についても該博な知識の持ち主であったように思われますが、友人で華道家元の西川一草亭（漱石作品の装丁を数多く手掛けた画家・津田青楓の兄）と交わした書簡からはそれは少し違った漱石の一面が窺われます。

大正四（一九一五）年の二月十三日の書簡ですが、ここでは六日前に西川から贈られた花の礼に「芍薬をわざわざ頂きましてありがたう御座います」と書き送ったことについて、「芍薬と牡丹を間違へたといつて人から笑はれました御免下さい。然しいくらそんな事を間違へても花を賞翫する事はしてゐるのですから。」と述べています。

牡丹と芍薬は外見がよく似ており、一般に区別の難しいとされる花だとは言え、ここには花の専門家を相手にしっかりと書いたことを書いて人に笑われてしまい、少しばつが悪そうに弁明する、そんな漱石の顔を思い浮かべることができます。

平成27年度新宿区夏目漱石コンクール

「新宿区夏目漱石コンクール」に全国からたくさんのご応募をいただきました。応募状況及び審査結果は次のとおりです。

◆読書感想文コンクール

「わたしの漱石、わたしの一行」中学生の部・高校生の部

漱石作品の文章中で心に残った「一行」を選び、なぜその一行を選んだのか、1,000～1,200文字で表現する。

応募総数 2,056点

（中学生 25校 1,128点、高校生 27校 928点）

◆絵画コンクール

「猫になって描いてみよう〜わがはいは猫である〜」

小学生低学年（1・2・3年生）の部、高学年（4・5・6年生）の部

自分がネコになったつもりで、あるいはネコの気持ちになって「猫の目から見た世界」を八つ切りサイズの画用紙に自由に描く。

応募総数 1,340点

（小学生低学年 90校 908点、小学生高学年 80校 432点）

審査結果

最優秀賞 各1点、優秀賞（後援企業・大学賞含む）各5点、

佳作 中学生 10点・高校生 11点・小学生低学年 16点・小学生高学年 19点

※後援企業・大学賞は朝日新聞社賞、紀伊國屋書店賞、新潮社賞、早稲田大学賞です。



絵画・小学生低学年の部 最優秀賞

「わたしが二ひき」

新宿区立落合第四小学校 2年 ケネディ ジョハナさん



絵画・小学生高学年の部 最優秀賞

「ドドから見たきんじょのぼすねこ」

合志市立西合志東小学校 5年 山本 樹さん

■夏目漱石記念施設整備基金への寄付状況

2月29日現在で7,301万5,000円(1,450件)の寄付が寄せられています。皆さんからの寄付は、記念館の建設と資料の収集に活用します。引き続き、温かいご支援・ご協力をお願いします。

他の受賞作品やコンクール詳細は、新宿区公式ホームページでご覧いただけます。(http://www.city.shinjuku.lg.jp/)